

## 令和2年度 佐久市天体観測施設運営委員会 書面会議録

事務局より：会長・職務代理の選任について

事務局案としてお諮りいたしました。全員賛成のご意見をいただきましたので、案のとおりいたします。

○会長 山田 三男氏

○職務代理 御子柴 廣氏

委員意見：コロナウィルス感染防止の現状の中で、イベントの企画は難しくなっています。状況をみながら感染防止対策をとり、できる講座を行うようよろしくお願いいたします。

事務局回答：当館は6月より感染防止対策を取ったうえで開館することになりました。予定のイベントについても、内外の状況をよく検討したうえで、適切な安全対策を施しながらできる限り実施していく予定です。

委員意見：5月25日現在のホームページですが、時系列がずれている事。イベント予定は、まだ2019年度のままです。

事務局回答：申し訳ございませんでした。ご指摘を受け、5月27日付で2020年度の予定に差し替えました。状況により変更となる可能性もあり、その旨も掲示いたしました。

委員意見：開館後、感染防止対策はどの様にとられるのでしょうか？たとえば、接眼部は、一人交代ごとに消毒するのでしょうか。それとも、カメラを付けてライブ映像で見せるような形になるのか。いろいろ大変な課題があると思われます。

事務局回答：当館では6月から開館いたしました。マスクの着用、手指消毒、間隔を開けていただく、こまめな拭きとり消毒等の基本的な感染対策とともに、当館独自の対策も講じております。望遠鏡を覗く際は接眼部に顔や目が直接接触しないよう、紙コップを利用した道具を利用しております。観望対象は限られますが、今後ライブ映像形式での観望も検討してまいります。

委員意見：新規利用者を増やすため、プレゼント用の前売券を販売できないでしょうか。

事務局回答：当館は当面6月から開館しており、前売券の販売については現在予定しておりません。今後の状況により有効だと思われる場合は、考えていきたいと思えます。

委員意見：新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、人数制限や予約制は可能でしょうか。利用者に氏名や連絡先を書いていただくことは可能でしょうか。

事務局回答：6月からの開館では、「密閉・密集・密接」を避けるため、当面1日20人を目安とする予約制で運営しております。また万一感染が発生した場合に備え、来館のお客様には同意をいただいたうえで文化振興課共通の「受付時チェックシート」によりお名前と連絡先をご記入いただく形にしています。

委員意見：今回、新型コロナによる人の行動範囲が制限される中、望遠鏡及び施設の維持管理等、大変ご苦労様です。

事務局回答：ありがとうございます。今後も状況やお客様のニーズをよく見ながら、適切な安全対策を講じつつ、新しい形のイベントも模索していく予定です。